第63回四国総合バスケットボール選手権大会

No. A3

競技日	平成 28 年 11 月 20 日 (日)	会場	高松市香川総合体育館
開始時間	12 時 50 分 開始	競技種別	女子決勝
審判名	主審 近井 英俊 副審	達川 友希 副審	阿部 知裕

明善クラブ	63	<table border="1"> <tr><td>21</td><td>—</td><td>25</td></tr> <tr><td>12</td><td>—</td><td>33</td></tr> <tr><td>15</td><td>—</td><td>25</td></tr> <tr><td>15</td><td>—</td><td>26</td></tr> </table>	21	—	25	12	—	33	15	—	25	15	—	26	109	今治オレンジ ブロッサム
21	—	25														
12	—	33														
15	—	25														
15	—	26														

チーム名		明善クラブ					
No.	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	井内 和代	/	/	/	/	/	
5	井上 望	12	0	5	2	2	
6	大塚 彩花	/	/	/	/	/	
7	田中 亜美	11	0	5	1	2	
8	永井 智恵	0	0	0	0	1	
9	鹿野 成美	4	0	2	0	3	
10	山下 朋代	/	/	/	/	/	
11	松岡 奈生子	/	/	/	/	/	
12	佐藤 美咲	6	0	3	0	2	
13	東原 綾那	2	0	1	0	0	
14	池本 恵利納	/	/	/	/	/	
15	中村 汐里	/	/	/	/	/	
16	池田 千紘	28	2	9	4	0	
17	山本 志穂	/	/	/	/	/	
18	宮西 麻妃	/	/	/	/	/	
コーチ	山下 朋代						
Aコーチ	池本 恵利納						
		63	2	25	7	10	

チーム名		今治オレンジブロッサム					
No.	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
5	堀内 聡美	21	3	6	0	3	
6	浅井 美憂	5	1	1	0	2	
8	田村 由佳	9	3	0	0	0	
9	精木 由依	16	0	7	2	1	
10	近藤 由惟	6	0	2	2	0	
11	川端 実乃里	5	1	1	0	0	
12	山口 珠貴	/	/	/	/	/	
13	向井 風花	7	1	2	0	0	
14	大森 彩乃	14	0	6	2	3	
16	品部 沙也加	4	0	2	0	1	
17	吉川 裕子	18	0	9	0	2	
18	宮武 麻理	4	0	1	2	1	
コーチ	若宮 浩						
Aコーチ	近藤 啓子						
		109	9	37	8	13	

【戦評】

第1Q、両チームともハーフコートマンツーマンDFで始まる。序盤今治は#14、#17のカットインや外角シュート、#9のインサイドプレーなどで得点。明善は#5のアグレッシブルプレーと#16の外角シュート、カットインなど多才なプレーで対抗し、25-21で今治が4点差で終了。

第2Q、4点差とされた明善クラブは#5のミドルシュート#13、#16のつーめんゲームなどで開始3分で25-25の同点に追いつく。同点にされた今治はDFラインを上げ、なんとか引き離そうとするが、うまくいかない。しかし、開始から6分過ぎから疲れが見える明善クラブに対し、高さの勝る今治が#7のリバウンドからの速攻で次々得点。41-31と10点差となったところで明善は「たあらずタイムアウトを取ってなんとかしようとする」が、結局、中、外とうまく攻められ58-33とリードを広げられ前半を終わる。

第3Q、15点差をつけられた明善クラブは、得点力のある#8、#12を投入してなんとか追いつこうとするが、今治のDFを攻めることができなく、逆に今治の#14、#17の連係プレーと速攻を次々決められ83-43となる。

第4Q、このままでは終われない明善クラブはDFでトラップをかけたが、チームDFでなんとかしようとするが地力に勝る今治が最終的に109-63で今治が大差で勝利する。

記載者 小村 城
一般社団法人香川県バスケットボール協会